

令和6年4月10日

千葉市立幸町第一中学校 校長 戸田 義一

4月8日(月)に入学式を行い39名の新入生を迎え、全校生徒162名でのスタートとなりました。本校は今年度、創立56年目を迎え、美浜区では一番古い学校となります。また、「一中」という数字の「一」が入った学校は、千葉市では「幸一中」だけとなります。

少ない生徒数ではありますが、「千葉市一番」の学校を目指し、生徒の皆さんには、「一中魂」(何事にも一生懸命取り組む心、最後まであきらめない心)を持って教育活動(学習、学校行事、生徒会行事)等、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。

今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<学校教育目標>

豊かな人間性を持ち、未来を逞しく切り拓く生徒の育成

—確かさ・豊かさ・健やかさ—

建学の理念(4S校訓)

Strong(強く):心身を鍛え、進んで学び、自らを高める生徒

Straight(正しく):正しく判断し行動できる生徒

Sunny(明るく):他を思いやり、協力できる生徒

Smiling(愉快地):健康で、きちんと生活できる生徒

歴史

本校は、1969年に、東京湾の海浜埋め立て地にいわゆる「団地校」(「千葉市教育史」)の一つとして市内の海浜埋め立て地の団地に最初に開校した学校であり、今年度創立56年目を迎える美浜区で最も伝統ある中学校です。

(校章の由来)

昭和44年10月1日に制定されました。図柄の一中を囲む大きな「S」は、幸の頭文字をあらわしています。